【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成17年9月2日(2005.9.2)

【公開番号】特開2003-275373(P2003-275373A)
【公開日】平成15年9月30日(2003.9.30)
【出願番号】特願2002-79814(P2002-79814)
【国際特許分類第７版】
　Ａ６３Ｆ　5/04
【ＦＩ】
　Ａ６３Ｆ　5/04　５１２Ｃ
　Ａ６３Ｆ　5/04　５１２Ｄ

【手続補正書】
【提出日】平成17年2月28日(2005.2.28)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　外部から視認可能な部位の少なくとも一部に装飾手段を具備する遊技機であって、
　前記装飾手段は、
　所定の厚みを有する透光性部材と、
　前記透光性部材の裏面側に配設された第１の識別対象と、
　前記透光性部材の表面側に配設された第２の識別対象と、
　前記透光性部材の表面側において、前記第１の識別対象に対応して複数設けられたレンズ状の透光性突片とを備え、前記第２の識別対象が第１の識別対象よりも、表面側に位置するかの如く視認されるよう構成したことを特徴とする遊技機。
【請求項２】
　外部から視認可能な部位の少なくとも一部に装飾手段を具備する遊技機であって、
　前記装飾手段は、
　所定の厚みを有する透光性部材と、
　前記透光性部材の裏面側に配設された第１の識別対象と、
　前記透光性部材の裏面側に配設された第２の識別対象と、
　前記透光性部材の表面側において、前記第１の識別対象に対応して複数設けられたレンズ状の透光性突片とを備え、前記第２の識別対象が第１の識別対象よりも、表面側に位置するかの如く視認されるよう構成したことを特徴とする遊技機。
【請求項３】
　前記透光性部材の表面側において、前記第２の識別対象に対応する領域にあっては、前記透光性突片が配設されておらず、その領域は、前記第２の識別対象自身の領域よりも広く設定されていることを特徴とする請求項１又は２に記載の遊技機。
【請求項４】
　外部から視認可能な部位の少なくとも一部に装飾手段を具備する遊技機であって、
　前記装飾手段は、
　所定の厚みを有する透光性部材と、
　前記透光性部材に対し配設された第１の識別対象と、
　前記透光性部材に対し、前記第１の識別対象よりも表面側に配設された第２の識別対象とを備え、

前記透光性部材の表面側の、少なくとも前記第１及び第２の識別対象に対応する部位において、複数のレンズ状の透光性突片を配設し、

前記第２の識別対象が第１の識別対象よりも、表面側に位置するかの如く視認されるよう構成したことを特徴とする遊技機。

【請求項５】

前記装飾部材の裏面側に光源を配置したことを特徴とする請求項１乃至４のいずれかに記載の遊技機。